

平成30年1月30日
ありだ農業協同組合

組合員・利用者さま本位の業務運営に関する取組方針

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、より組合員・利用者さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

1. 組合員・利用者さまへの最適な商品提供

(1) 組合員・利用者さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。

2. 組合員・利用者さま本位のご提案と情報提供

(1) 組合員・利用者さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、組合員・利用者さまにふさわしい商品をご提案いたします。

(2) 組合員・利用者さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。

(3) 組合員・利用者さまにご負担いただく手数料について、組合員・利用者さまの投資判断に資するよう、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

3. 利益相反の適切な管理

(1) 組合員・利用者さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

4. 組合員・利用者さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢構築

(1) 研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者さま本位の業務運営を実現するための態勢の構築に努めます。